



県立図書館通信

12月号
R元.12..6 発行



12月になりました。冬休みまであとわずか。図書館の本をお供に楽しい年末年始を過ごしませんか？

佐賀県立図書館の本の中から、高校生におすすめの本を紹介します。

新しく入った本

「警視庁災害対策課ツイッター 防災ヒント110」



日本経済新聞出版社/編
日本経済新聞出版社/発行
青資料コード 116083544

ハサミがないときの袋の開け方、水でもできるカップ麺など、災害時やもしもの時に役立つ便利技・豆知識を警視庁災害対策課の人気ツイートの中から選りすぐって紹介されています。ツイートは実際に検証されたものばかりです。

「サザエさん ヒストリーブック」



扶桑社/発行
資料コード 116082843

“サザエさん”といえば、誰もが知る国民的なアニメです。本書では、磯野家の家系図、キャラクター紹介をはじめ、アニメ“サザエさん”の50年の歩みを名場面集とともに振り返り、製作現場レポートや制作陣へのインタビューも収録しています。

「日常にひそむ うつくしい数字」



富島 佑允/著
朝日新聞出版/発行
資料コード 116087610

“どうして飛んでいる鳥はぶつからないの？”“草や木の形に法則はあるの？”私たちの身の回りにあるいろいろな「不思議」「うつくしい」「おもしろい」に隠された法則を「かたち」「かず」「うごき」をテーマに数学を使って解明します。

「ジグソーパズル48」



乾 くるみ/著
双葉社/発行
資料コード 116083767

私立曙女子高等学院が舞台の連作ミステリ短編集。学校やクラスで起きる事件を個性豊かな生徒たちが解決していきます。ラッキーセブン、マルキューなど全部で7つのお話が収録されています。一緒に事件を解決してみませんか。



ことばを知る



冬休みの作文、年賀状など文章を書いたり、クリスマス・お正月などで人と話す機会も増えるでしょう。この機会に、日本語の歴史や話し方などに触れてみませんか。

「中高生からの日本語の歴史」

倉島 節尚/著 筑摩書房/発行 資料コード 116026121



日本語は時代ごとに移り変わってきましたが、私たちがいつも使っている日本語は、どのようにして現在のカタチになったのでしょうか。本書では、日本語の成り立ちや仕組みを解説し美しく使いこなすための技を教えてください。

「大人になっても困らない語彙力の鍛え方」

今野 真二/著 河出書房新社/発行 資料コード 120888144



手持ちの語を使ってひも付けをする、文章語をてがかりにする、辞書を読むなど、語彙力の増やし方鍛え方について、イラストやクイズを用いて説明しています。

「13歳から身につける一生モノの文章術」

近藤 勝重/著 大和出版/発行 資料コード 115790453



作文、感想文、小論文など中学生になると文章を書く機会が徐々に増えていきます。本書では、現在・過去・未来など時系列に書く、読点はどう打てばいいのかなど、文章を書くのが苦手な方にやさしく解説してくれます。

「オールカラー発表、スピーチに自信がつく！

マンガ敬語の使い方」

青山 由紀/監修 ナツメ社/発行 資料コード 12084267



敬語の中には、尊敬語・謙譲語・ていねい語があります。本書では、3種類の使い分けやあらたまった言い方、場面に応じた離し方をかわいいイラストとともに紹介しています。



■編集■ 佐賀県立図書館 企画課 図書館ネットワーク担当 (0952-24-2900)

◎この通信はHPにも掲載しています。蔵書検索もできます。

問い合わせはこちらまで

☞<https://www.tosyo-saga.jp/>

